

世界水フォーラムは、3年に一度、世界中の水関係者が一堂に会し、地球上の水問題解決に向けた議論が行われる世界最大級の国際会議です。毎回、170カ国程度から数万人規模の多様な立場の参加者を集めています。

第10回世界水フォーラムは、「Water for Shared Prosperity」をテーマとして、2024年5月18日～24日、インドネシアのバリ島において開催されます。また、展示会としてエキスポやフェアが併催される予定です。

官民で構成する「日本パビリオン」の出展は、インドネシアを始めとする東南アジア地域及び世界各国の水関連分野の関係者に、日本の技術・経験をアピールする絶好の機会となることが期待されています。

(展示会開催期間)

- ・2024年5月19日～23日(予定)

(来場者想定)

- ・第10回世界水フォーラム参加登録者17,000名(主催者見込)
政府、国際機関、学術、市民社会、民間企業等の各関係者

(日本パビリオンの出展位置)

- ・第10回世界水フォーラムのメイン会場は、バリ・ヌサドゥワ・コンベンションセンター(BNDCC)となる予定です。同BNDCCの正面玄関から続く、地上階のホール(Nusa Dua Hall)内が、国別パビリオンエリアとなる予定です。
- ・もっとも人通りが多いことが想定されるホワイエから、同ホールの正面入口から入ってすぐの位置する区画を、日本パビリオンの出展場所(150㎡)として確保できるように調整しています。
- ・詳細について以下に記します。

1) 展示のイメージについて

全体デザインについて

パビリオン全体のデザインとしては以下のとおりです。

- ・今回のパビリオンは、「常設展示」、「イベント/プレゼンテーションスペース」、「動画上映」を同一エリアの中で、出展するものです。(下部2)のとおりに)。※現時点で想定される同一エリアの展示のイメージとして、図1参照。
- ・パビリオンのデザインコンセプトとして、上部に大きくJapanと表示するなど、日本パビリオンとしての存在感を強調する予定です。
- ・各常設展示に、関係する水関連課題・分野を表示するなど、来場者にわかりやすいものとする予定です。
- ・色合いは、日本パビリオン公式ロゴのメインカラー(江戸紫)を基調としつつ、周辺(床・壁)の状況も踏まえ、存在感のある配色とする予定です。

※現在、出展位置等の調整を行っており、意向調査等を踏まえて、レイアウトを決定することから、上記(イメージ)は検討のためのイメージ情報としてとらえるようお願いいたします。

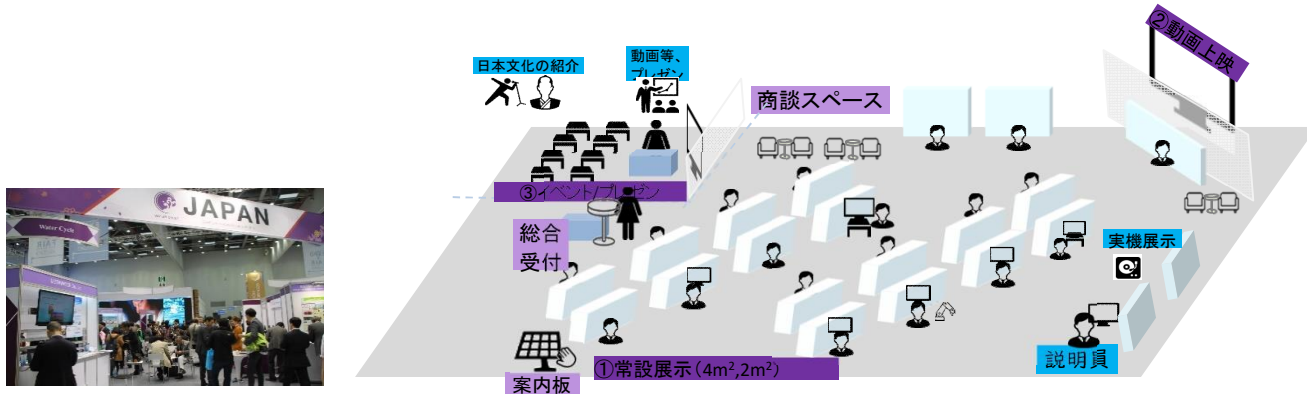


写真1. (参考)日本パビリオン
第7回(韓国)の様子

図1. 現時点で想定される同一エリアの展示のイメージ

2) 各出展形態の詳細について

以下にて、ご負担いただくことを想定している金額（料金）を記載していますが、各金額は、現時点で想定される出展スペース利用料及び施工費等を基に、一定数の参加が見込まれることを前提として算出しています。

（応募数が想定よりも少ない場合は、負担金額の増額をお願いする場合があります。逆に、応募数が想定よりも多い場合は、負担金額が少なくなる場合があります。）

<(出展形態 i) 常設展示での出展>

- ・「出展形態 i」(常設展示)は、「4㎡」と「2㎡」の2種類(予定)のエリアから選択いただけます。常時、実機や模型等の展示物を用いた紹介を行うことができます。
- ・基本的な備品のご用意があります。
- ・なお、ご担当者様の常駐を想定しています。
- ・その他、共有スペース（商談スペース等）の利用※が可能となる予定です。
※通行の妨げにならない範囲での周辺のパビリオン内通路等の利用含む

(予定している備品等について)

- ①展示台・壁面（社名・ロゴ等の表示可、基本装飾・グラフィックあり）
- ②鍵付き収納
- ③映像・PPT等投影用の映像ディスプレイ
- ④PC接続用ケーブル、電源
- ⑤スポットライト、ハイチェア

※その他、2~3kg程度までのパンフレット類の輸送支援を予定しています。

※wi-fi等の通信設備については、今後、会場責任者と調整等を踏まえ、検討してまいります。

(総合案内、来場者とのコミュニケーション支援)

- ・日本パビリオンの窓口・案内場所として、総合受付を設置予定です。
- ・インドネシア語・英語でのコミュニケーションを補助する運営スタッフを配置予定です。

(料金について)

- 【4㎡の場合】：1枠あたり、220-250万円程度（※1）
- 【2㎡の場合】：1枠あたり、130-150万円程度（※1）

※1：合計各9枠程度の参加がある場合での金額で想定していますが、今回の意向調査等の必要枠を踏まえて、増減することがあります。今後、精査してまいります。

<(出展形態 ii) 動画上映での出展>

- ・動画上映は、「1枠」を「10分間、動画を流せる時間」として設定しています。
- ・1枠応募いただくと、1日あたり2回以上上映するよう、プログラムを構成する予定です。
- ・どの位置からも視認性が高い場所に設置した、大型のディスプレイ等での上映を予定しています。
- ・事務局が上映を担当いたします。そのため、現地出張ができない場合でも、出展いただけます。
- ・なお、作成いただいた動画は、別途、オンラインを活用するなど、視聴機会を拡大する予定です。

(料金について)

- ・1枠あたり、30万円程度（※2）をご負担いただく予定としています。

※3: 合計20枠程度の参加がある場合での金額です。

今回の意向調査等を踏まえて、増減することがあります。今後、精査してまいります。

※料金には、動画の制作費は含んでおりません。

（動画は、各企業・団体様で制作されたものをご提出いただきます。）

(動画内容等について)

- ・動画は、組織の紹介、技術等の紹介、どちらでも可です。
- ・使用言語は、**英語等（字幕も可）を推奨**します。支障がある際には別途、オプションを検討します。
- ・会場の音環境の都合上、**字幕入り（大き目）や短いテキストを活用した動画を推奨**します。

(オンラインを活用した視聴機会の拡大)

- ・受領した動画は、オンライン上でも閲覧できるように設定する予定です。
- ・来場者が、自身のデバイスを用いて閲覧できるよう、**QRコード等**を活用し各所で広報します。

<(出展形態iii)イベント、プレゼンテーションスペースでの出展>

- ・イベント、プレゼンテーションスペースは、「1コマ」を「30分」とし、「3コマ90分」を「1枠」として設定しています。
- 各コマは、時間をばらしての確保を想定していますが、連続して設定することも可能です。
- 後者は、応募後、調整させていただきます。
- ・人通りの多い通路側に面したエリアに、スペースを設ける予定です。
- ・基本的な映像・音響機器のご用意があります。

(1コマの流れについて)

- ・1コマ(30分)は、次を想定しています。(内訳例：準備5分、発表15分、質問5分、撤収5分)
- ※次の団体が控えますので、冒頭・最後に、準備・撤収時間を含んだ時間とする予定です。

(予定している備品等について)

- ①大型映像ディスプレイ(またはスクリーン)及びPC接続用ケーブル
- ②演台、観客用の椅子
- ③マイク、スピーカー
- ④参加企業・団体のロゴ等の一覧表示

(料金について)

- ・**1枠**(30分×3コマ=90分)あたり、**40万円程度**(※2)をご負担いただく予定としています。

※2：合計20枠程度の参加がある場合での金額で想定していますが、今回の意向調査等を踏まえて、増減することがあります。今後、精査してまいります。



出展形 i イメージ



出展形態 iii イメージ